

NEWS



特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203 (サンピア2F)

TEL 078-230-9774 FAX 078-230-9786

e-mail kikin@stylebuilt.co.jp URL <http://www.stylebuilt.co.jp/kikin/>

被災者が主役になるため

「自然災害は、被災社会に避けがたく民主化を迫る」というのは、阪神・淡路大震災の復興で NGO/NPO の先頭に立ち 2年目に亡くなった草地賢一氏のことばです。教会の牧師でもありましたが、以前から海外の災害支援に関わっていました。彼は、分野別の NGO 連絡会(仮設支援、多文化共生など)を組織し、行政と NGO の連携をスムーズに行うため GONGO(GO+NGO)という場を創りました。そこは、異文化の出会いの場でもありましたが、未曾有の事態に対応していくためには十分な話し合いしかありません。「熟議の民主主義」が自然に生まれていました。その成果は12月に開催された「市民と NGO の国際防災フォーラム」に結集し「神戸宣言」が採択されました。翌年の第2回のフォーラムには、私のいた神戸復興塾も「まちづくり分科会」に参加しています。これらの中心を流れていたのは、被災者主体の復興はどうあるべきか、ということでした。このときの議論が、その後有志で取り組んだ「市民がつくる復興計画」や「震災10年～市民社会をつくる」の出版にもつながりました。今振り返ってみると、こうした市民の動きは実態の検証からスタートせざるを得ないこともあり、残念ながら現実の復興の進行にはなかなか追いつけなかったのも事実です。

今回の東日本の震災は、過疎化が進行している地域に日本全体の人口減少が追い打ちをかける中での災害です。地方の暮らしそのものの存続が危機に直面していることを考えると、神戸のようにインフラの復興だけで後は自力でというわけにはいきません。

主体となるべき市民はというと、行政は、これまでと同じように、既存の地域組織に説明を行い意見のとりまとめを要請します。高度成長期に形作られたお任せ型の地方政治の在り方、地域の在り方、特に地域運営に関するこれまでの合意形成の在り方は、今回のように10年、20年後の地域の将来像を考えるのに適しているとは言えません。高齢化した男性中心のリーダー達も困惑しています。もっと未来を担う若者や女性を前面に出して議論すべきではないかと思えます。地域の協議の場がそのようなものにならない限り、被災者主体の復興はできません。

一つは神戸の「まちづくり協議会」のような新しい協議体をつくるやり方です。もう一つは、組織の中に「未来部会(若者会)」や「女性部会」を作り、そこが企画や提案のとりまとめを行い、リーダー達が最終承認を行うというやり方です。市町の行政と議会の関係に似ています。若者や女性がキャスティングボードを握る方法として、いくつかの地域でも実行されています。

次々やってくる大きな自然災害は、多くの命や暮らしを破壊します。しかし、その復興を新たな再生のチャンスとすることも残されたもの達の責任ではないでしょうか。復興のプロセスでなされた多くの議論が、将来の地域に大きな足跡を刻むことが出来るよう願っています。

しみん基金・KOBÉ 常務理事 野崎 隆一 (神戸まちづくり研究所理事・事務局長)

主な目次

- | | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| ◆ 平成 22 年度助成事業成果報告会----- 2~3 | ◆ NPO マネジメント支援コンサルタント養成入門講座・ご報告 - 5 |
| ◆ 竹下景子さん詩の朗読と音楽の夕べのご報告-4 | ◆ しみん基金・KOBÉ 活動報告 ----- 5 |
| ◆ こうべ・あいウォーク 2012 のご報告-----4 | ◆ 16 年目のひとり言 & 会員数と寄付のご報告- 6 |



平成22年度助成事業成果報告会のご報告



2011年12月2日(金)14:00から、平成22年度助成事業(助成対象期間:平成22年10月1日から平成23年9月30日まで)の締めくくりとして、助成先団体による成果報告会をコスタこうべにて開催しました。これは、

- (1)各団体の事業によって得られた社会的な成果を、当基金への寄付者や審査プロセスにご協力頂いた皆様をはじめ一般市民に向けてフィードバックする
- (2)民間による公益的活動を市民自らの力で支えることの大切さを分かち合い、今後に向けて寄付の文化を創造するために改善すべきポイントを導き出す
- (3)各団体報告を傾聴することで新しい気づきや学びと出会いやネットワークづくりのきっかけに活用して頂く

ということをねらいとしています。

当日は多数の方々にご参集頂き、6団体の皆様にその活動内容と社会的成果、その後の展開についてご発表頂き、合わせて参加者からの激励のコメントを頂き、また当基金へのご要望をお聞きました。

当基金へのご要望の中で、助成対象期間中のヒアリングの実施と他団体との情報交換の場づくりを、とのご要望が複数の団体からありましたので、実現させたいと考えています。

最後になりましたが、このような地域における広範な分野にわたる活動を促進させることができましたのも、当基金へご寄付を頂きました皆様方のおかげでございませう。改めて心より御礼申し上げます。

◆助成先団体の事業成果(概要)とメッセージ(抜粋)～ご寄付はこのように活用されました。

<p>① (特活)ひょうご盲ろう者友の会 神戸市中央区</p> <p>事業名;盲ろう児教育研修事業</p>  <p><事業の成果> 盲ろう児の教育を専門に行っている先生を横浜からお招きして講演会を開催したことで、兵庫県内の教育関係者、盲ろう児家族、盲ろう児の支援に関わる通訳介助者が集い、初めて具体的な教育実践を学ぶことができました。</p> <p><メッセージ> この講演会だけでなく教育相談会などを重ねてきた結果、当会が把握している盲ろう児については、個々に合った教育が実践され始めました。まだまだ手探り状態ですが、継続して盲ろう児教育の確立に繋げていきたいです。</p>	<p>② 自律援助ホーム 園田の家 尼崎市</p> <p>事業名;自律援助ホーム「園田の家」の運営</p>  <p><事業の成果> 今の福祉行政では対応できていない、18歳以上の虐待等による心身への著しい負担を抱えた青年に対して、癒しと自立に向けて準備する場所を提供。具体的には、被虐待の18歳の女子高生の心身の回復と希望する進路の実現を達成できた。</p> <p><メッセージ> ひとりの女子高生の自立に関わる物心両面のサポートを通じて、行政や学校、親族との連携できたことで、難しいことであったが被虐待の対処モデルを作れました。この貴重な体験と想いを次に繋げていこうと、強く思っています。</p>
<p>③ NGO ベトナム in KOBE 神戸市長田区</p> <p>事業名;在日ベトナム人高齢者の充実した生活づくり事業</p>  <p><事業の成果> 家族以外の人たちとベトナム語で語り合える場としての「昼食会」や「遠足」、健康に対する意識向上のための「健康相談会」の定期的な開催を通じて、高齢者同士がその後お互い家を行き来するようになるなど、新しいつながりを生み出すことができました。</p> <p><メッセージ> すべての会に参加されたおばあちゃんから、いつも帰り際に「ありがとう!楽しかったよ!」と握手してもらうなど、元気をもらっていたのは主催者側でした。現在、スタッフ確保難の為に中断していますが、近いうちに再開をできるようにと考えています。</p>	<p>④ 神戸三田外国人サポートの会 神戸市北区</p> <p>事業名;外国につながる児童生徒と保護者への支援事業</p>  <p><事業の成果> 「外国につながる子どもの進路ガイダンスと仲間づくりの会」では、高校受験期を迎える親子に対して、先輩高校生の体験談の発表などを通じて、進学に関する情報提供を行い、「高校」という場をリアルに感じ取ることができた。</p> <p><メッセージ> 母語に堪能な市民のボランティアでの参画が、親世代の精神的な安らぎをもたらすのに大いに役立ちました。 ※予定していた「学習支援ボランティア養成講座」は担当者の体調不良のため開催を断念、相当分の助成金は返金されました。</p>

⑤ (特活)アズイト 宝塚市

事業名: 人間関係や就労に困難を抱えた障害者の理解と就労支援




<事業の成果>
人間関係や就労に困難を抱えた障害(発達障害・精神障害等)のある人々への理解を深める目的のシンポジウムの開催を通じて、当事者の不安の軽減が図られ、また当事者や支援者間のネットワーク作りができ、より良い支援を皆で考える機会を持つことができた。

<メッセージ>
当事者として就労を希望する側も雇用する側もお互い歩み寄って良い結果を生むことができる社会を作りたいと願い、そのような成功事例を一つずつ積み重ねていきたいと思っています。

⑥ (特活)障害者自立センター 加古川市

事業名: 特殊車椅子導入と「車椅子海岸定期散歩会」/新「兵庫県全鉄道・海水浴バリアフリー情報」HP及び冊子設置



<事業の成果>
障害者が安心して公共交通機関を利用して外出できることを目的とした「兵庫県全鉄道・海水浴場バリアフリー情報」サイトを、最新状況を調査の上、情報を更新することができた。また、海水浴場専用の特殊車椅子を購入し、海岸散歩会を実施することができた。

<メッセージ>
障害者でも安心して外出できる仕組みづくりを、当事者自身が問題提起や要望するだけでなく、評価し実現していくことが私たちの目標です。

⑦ 神戸大学学生震災救援隊 神戸市灘区

事業名: 被災地での足湯ボランティア活動の実施と継承・普及




<事業の成果>
当初、足湯ボランティア活動の実施は、能登半島と佐用町で予定していたが、東日本大震災発生を受けて変更。東北やその後和歌山でも行い、地元の高校生や社会福祉協議会職員などと実施することで、各々の地域に根差した新たな担い手を増やすことができた。

<メッセージ>
東日本大震災を契機に足湯ボランティア活動は、比較的良好に知られるようになってきた。今後も被災地での活動も重要なですが、一方で神戸での日常的な地に足の着いた展開も目指していきたいと考えています。

⑧ 兵庫県震災復興研究センター 神戸市中央区

事業名: 『大震災15年と復興の備え』による啓発・情報発信事業



<事業の成果>
「借上公営住宅」問題に関するシンポジウムの開催を通じて、阪神淡路大震災における未復興の課題としてその所在を明らかにすることによって、当該被災者の救済を図るとともに、今後の災害復興で同様の問題を惹起しない教訓を全国的に発信することができた。

<メッセージ>
この問題に取り組みの中で『大震災15年と復興の備え』を参加者へ配布することを通じて、復興の備えの重要性と災害復興制度確立がいかに重要な課題であるかの認識を広げることができました。

古着リサイクル寄付のお問合せ&ご協力方法
あなたの古着がみんなの暮らしを支えます!



■取扱可能なもの

洋服、着物、靴、バッグ、アクセサリなど

- ※ 性別や対象年齢、シーズンなどは問いません。普段着でもOKです。
- ※ ぬいぐるみなども一部、取扱可能です。事前にご相談ください。
- ※ 汚れたものや破れているものは取扱できません。あくまでも再販売が可能なものに限りです。
- ※ 他にも取り扱い可能なものがあります。詳しくはお問い合わせください。

■ご提供の方法

1. お洗濯やクリーニングなどは、必ず済ませてください。
 2. 消えないしみや汚れ、破れのあるものは除いてください。
 3. 直接お店にご持参いただくか、宅配便にてお店へお送りください。
 4. 送付の際、「しみん基金 KOBE へのリサイクル寄付」と明記してください。
- ※ 恐れ入りますが、送料は、送り主様にてご負担ください。

◆提携店舗: オレンジスリフティ六甲店 URL: <http://kobe-haberdashery.com/othriftyrokko/index.html>
〒657-0027 神戸市灘区永手町3-1-208 TEL 078-858-7090 e-mail: othriftvrokko@aol.com



～1.17メモリアル・コンサート～ 竹下景子さん “詩の朗読と音楽の夕べ”

ご報告



2012年1月17日(火)19:00より、灘区民ホールにて、復興支援コンサート実行委員会主催で「1・17メモリアル・コンサート竹下景子さん”詩の朗読と音楽の夕べ”」を開催しました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、17年前の大震災で学んだ「平和」や日常生活のありがたさ、人と人の絆や共に悲しむ心の大切さを再認識させられました。

そこで今回は、「被災された皆様へ今伝えたいこと、被災された皆様が今伝えたいこと」をテーマに「詩」を公募しましたところ、全国各地から約150の作品が寄せられました。その中から厳選された5作品を、林晶彦さんのピアノ演奏とともに、竹下景子さんに心を込めて朗読していただきました。今年は例年以上に、悲嘆に寄り添っていこうというメッセージにあふれた場になったと思います。

なお、14年間継続してきた神戸でのこのコンサートは、今回が最後となりました。2012年3月11日からは、東北の地へと継承されていきます。

今回のコンサートを終わるにあたって、竹下さんから「言葉には力があり、真の気持ちがある。私はそれを運んできただけ。亡くなった人を偲び、想いを共にして歩いて行こう、との気持ちで朗読してきました。今の気持ちのまま仙台へ行きます。心一つになるステージを応援してくれた人たちに感謝します」と、ご挨拶がありました。

この14年間、竹下さんの読まれる言葉の力で、たくさんの勇気と希望をKOBEに与えて頂いたことに、改めて感謝申し上げます。また、これまでご参会頂きました皆様方と、このコンサートの出演者及び運営にたずさわって頂きました関係者の方々に心より御礼申し上げます。



あい こうべ i-ウォーク2012 ご報告

2012年1月15日(日)に、「こうべあいウォーク2012」を開催しました。これは、阪神・淡路大震災で被災した長田地区を歩きながら、まちの復興のプロセスや現状と課題を知ることを通じて、「市民社会」のあり方を次世代に伝えていくための、ファンドレイジング・ウォークイベントです。

今年も晴天に恵まれて、9:30ころにJR鷹取駅近くの大国公園に集合、約150人の参加者のみなさんと一緒に、ガイド役や地元の方々のお話を聴きながら4km程の道のりを歩きました。今年は、東北の被災者の方々がいらっしゃっていたのが、大きな特徴でした。途中、「鉄人28号」モニュメントや丸五市場などに立ち寄りながら、お昼すぎに全員無事ゴール地点の「プラザ5」に到着して、具だくさんの豚汁を一緒に頂きました。

なお、当日スタート地点で募金(一口千円)を行ないましたが、当日経費を差し引いた約15万円が当基金へ寄付されまし

た。この寄付金は、当基金の助成事業に活用させて頂きました。ご参加頂きました皆様とご協力頂きました方々に深く感謝申し上げます。



主催:こうべ i-ウォーク 2012 実行委員会(神戸復興塾、(特活)神戸まちづくり研究所、まち・コミュニケーション、(特活)しみん基金・KOBE) 協力:近畿労働金庫

2011年度 NPO マネジメント支援コンサルタント養成入門講座(西日本地区版)・ご報告

当基金では、NPO 法人パブリックリソースセンターとパナソニック(株)のご協力のもと、今回で2回目となる標題の講座を、2011年8～12月までの間、実施しました。

この講座は、NPOの経営を行っている理事やスタッフ、その支援を行っている中間支援NPOスタッフ、NPOの経営に関心を持っている社会人を対象に、テキストとe-ラーニングによる基礎編(通信講座)と、実際のNPO団体を実習先として組織診断を行う実践編(実習+教室学習)という構成で、2004年からNPO法人パブリックリソースセンターが主催して東京で開催されてきました。

当基金では数年前から、助成というかたちで支援した後のフォローアップをどのような形で進めていくのが良いかが懸案のひとつでした。その解決策のひとつとして「マネジメント支援」の在り方を検討していく中で、東京でのこの講座に出会い、ご縁があって西日本地区版の同講座を行うことになりました。

今回は7月に受講者募集を行い、7名の方に受講していただくことになりました。また、実習先もNPO法人神戸定住外国人支援センターに、快く引き受けて頂きました。

8月から10月までの基礎編(通信講座)のあと、いよいよ実践編が10月29日のオリエンテーションから始まりました。



その後、下記スケジュールでプログラムを進めていきました。

- ・11月5日 ヒアリング項目抽出(教室学習)
- ・11月19日 ヒアリング(実習)
- ・12月3日 SWOT分析・課題の抽出(教室学習)
- ・12月11日 診断報告書作成(教室学習)
- ・12月18日 診断結果報告会(実習)

今回は、実習での学びをより深めるために、教室学習の機会を昨年より1回増やしたのですが、SWOT分析での議論が白熱して、もう少し時間確保の必要があることが、次年度以降の課題だと感じました。

最後になりますが、この講座に関わって頂いたすべての皆様方に心より感謝申し上げます。

しみん基金・KOBÉの活動報告(2011年12月中旬～2012年4月)

【イベント・講演・研究会等】

- | | |
|---|--|
| 12月13日 村井副理事長・ロドニー賞受賞お祝い会 | 2月13日 共同広報事業・運営委員会 |
| 12月18日 NPO マネジメント支援コンサルタント養成入門講座
(西日本地区版)実践編・診断結果報告会
@ (特活)神戸定住外国人支援センター (P4掲載) | 2月15日 神戸市アドバイザー派遣事業
第3回 NPO 運営ステップアップ連続講座 |
| 12月28日 スタッフ募集役員面接 | 2月17日 助成金獲得講座 講師:江口
主催:(特活)あしやNPOセンター @芦屋 |
| 1月12日 NPO賀詞交歓会 主催:HYOGON | 2月22日 中間支援NPOと行政の意見交換会 |
| 1月15日 こうべ・ウォーク2012 (P4掲載) @神戸市長田区 | 2月23日 神戸市アドバイザー派遣事業 (特活)アミティエスポーツクラブ @神戸市東灘区 第4回訪問:まとめ |
| 1月16日 はあ〜とふるファンド申請受付開始 | 2月29日 兵庫県・地域づくり活動支援事業(寄附募集支援部門)
申請書類提出 |
| 1月17日 1・17 メモリアル・コンサート竹下景子さん詩の朗読と音楽の夕べ 主催:復興支援コンサート実行委員会
@灘区民ホール(P4掲載) | 3月2日 神戸市アドバイザー派遣事業・ケース検討会 |
| 1月21日 CB大学「助成金申請の仕方」講師:江口
主催:生きがい仕事サポートセンター阪神南@尼崎 | 3月2日 第3回手引書制作PJ・意見交換会 |
| 1月24日 新スタッフ・上杉氏雇用開始 | 3月4日 復興ひろば2012 @神戸市地域人材支援センター |
| 1月24日 第2回手引書制作PJ・意見交換会 | 3月6日 市民ファンド推進連絡会・運営委員会 @東京 |
| 1月26日 地域づくり活動事業ネットワーク会議 | 3月10日 寄附文化向上フォーラム 講師:江口
主催:(特活)市民未来共社 @徳島 |
| 1月27日 黒田理事長・兵庫県社会賞受賞お祝い会 | 3月11日 3.11 from KANSAI @大阪・梅田スカイビル |
| 2月1日 助成実務者研修会 参加:江口、上杉
主催:(公財)日本助成財団センター @大阪 | 3月16日 はあ〜とふるファンド申請受付締切 |
| 2月3日 初級ファンドレイザー研修 参加:江口 @東京 | 3月23日 神戸市アドバイザー派遣事業;MTG&報告会 |
| 2月4-5日 ファンドレイジング日本2012 @東京
主催:日本ファンドレイジング協会 参加:江口 | 3月27日 共同広報事業・運営委員会 |
| 2月7日 神戸市アドバイザー派遣事業・ケース検討会 | 3月28日 兵庫県・地域づくり活動支援事業/公開審査会 |
| 2月10日 共同広報事業・研究会/講演:鶴尾雅隆氏((特活)日本ファンドレイジング協会・常務理事) @三宮 | 4月3日 はあ〜とふるファンド予備審査会 |
| 2月12日 NPO 寄附募集スキル向上講座・基礎編 講師:江口
主催:(特活)市民活動フォーラムみのお @箕面 | 4月26日 はあ〜とふるファンド本審査会 |
| | 【会議】 |
| | 3月19日 四役運営会議:新年度事業計画、役員改選、総会までの日程について協議 |



16年目のひとり言 ～支える力～



昨年末、当基金の黒田理事長が兵庫県社会賞を受賞された。この賞は兵庫県が明るく豊かな地域づくりに顕著な功績があった個人（もしくは団体）に贈るものだ。また、時を同じくして、村井副理事長がロドニー賞を受賞された。ロドニー賞は神戸風月堂が1988年に、神戸開港時に祝砲で神戸市民を驚かせた英国艦船「ロドニー号」にちなんで創設され、これまでにイチロー選手などが受賞している。

お二人の受賞に心からのお祝いを申し上げますと共に、今後の益々のご活躍を祈念している。

お二人に接していて、いつも思うことがある。それは、フィールドを問わず支える人の多いことなのである。その理由は、お二方とも信念が決してぶれないからだろうと思う。ぶれずに歩いて行かれるその姿に、多くの方が共感し支えていく。その支えて行く力はお二人の力となり、被災者や社会的弱者を支える力となる。

そして、お二方に共通した考え、「草の根」を大切にされるということ。「木を見て森を見ず」と良く云われるが、森の中に、どんな木があり、どんな草が茂っているのかを知らずして森は語れない。草の根の活動とは、小さな処を支えるだけの意味ではない。森を構成する一つひとつの草木を知ることだ、と感じている。

これから市民活動の次世代を担っていかれる方々に、支え、支えられる力の大切さをお二方から学んで欲しいと願う。

しみん基金・KOBÉ 専務理事 瀬戸口仁三郎

会員数とご寄付のご報告

◆正会員 個人 37名 団体 4名

◆賛助会員 個人 55名 団体 14名

(2012年3月末現在)

◆新規賛助会員一覧（敬称略、順不同）

萩原 正五郎、大内 晴

◆寄付・募金合計金額 375,000円

◆寄付者・募金一覧（敬称略・順不同）

長谷川 照代、太田 達雄、大内 晴、社会福祉法人兵遊協
社会福祉事業協会、こうべ・あいウォーク 2012 実行委員
会、中内、豊、瀬戸口 延恵、飛田 雄一、中島 秀男、オレ
ンジスリフティ

(2011年12月～2012年3月)

「しみん基金・KOBÉ」の運営を支えて下さる賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間 3,000円
団体会員 年間 10,000円



お申し込みは電話・FAX・メールなどで、お名前・ご住所・電話番号をお知らせください。

振込口座 三井住友銀行 三宮支店 普通 7965892
みなと銀行 本店営業部 普通 1597921
近畿ろうきん 神戸支店 普通 4161854
郵便振替 00990-5-157334
口座名義 「しみん基金・こうべ」

FaceBookを始めました！

2012年3月より「しみん基金こうべ」という名前で FaceBook を始めました。「事務局ブログ」では伝えきれないような日常の動きを、FBで発信したいと思っています。よろしければ、是非とも友達リクエストをお願いします。